



An Evening of Chamber Music
第5回 室内楽演奏会

2009. 12. 15 (火) 18時30分 (18時開場)

Tue 15 December 2009, 6:30 pm (Doors open at 6 pm)

東京大学教養学部 駒場コミュニケーション・プラザ 北館2階 音楽実習室
College of Arts and Sciences, The University of Tokyo, Music Practice Room, Komaba Communication Plaza



Fortepiano フォルテピアノ

平井千絵
Chie Hirai

Cello チェロ

鈴木秀美
Hidemi Suzuki

プログラム
Program

L・v・ベートーヴェン Ludwig van Beethoven (1770 - 1827)

ピアノとチェロのためのソナタ ヘ長調 作品 5-1
Sonate für Piano-Forte und Violoncello F-Dur, op. 5-1

「魔笛」の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO 46
Sieben Variationen über das Thema „Bei Männern, welche Liebe fühlen“
aus der Oper „Die Zauberflöte“ von W. A. Mozart, Es-Dur, WoO 46

休憩 Intermission

F・シューベルト Franz Schubert (1797 - 1828)

ピアノとアルペッジョーネのためのソナタ イ短調 D. 821
Sonate für Klavier und Arpeggione a-Moll, D. 821

L・v・ベートーヴェン L. v. Beethoven

ピアノとチェロのためのソナタ ト短調 作品 5-2
Sonate für Piano-Forte und Violoncello g-Moll, op. 5-2

- 東京大学駒場 I キャンパスの学生・教職員、および駒場友の会会員・会友限定 ●事前に予約が必要です。
- 入場無料 定員120名 全席自由
- 予約はファクスで受付けます。裏面の申し込み欄に記入して、03-3465-3334 にお送り下さい。
先着120名様に入場券を送信いたします。

This concert is exclusive to students and staff at Komaba I campus and members of the Friends of Komaba. Admission free.
120 seats available, first come, first served. Reservation is required. Please fill the application form on the back and fax to 03-3465-3334.
Tickets will be sent back via fax.



● 鈴木秀美 (すずきひでみ, チェロ)

神戸生まれ。チェロを故井上頼豊、安田謙一郎ほか諸氏に、指揮を尾高忠明、秋山和慶に師事。1984年文化庁在外研修員としてデン・ハーグ王立音楽院に留学、アンナー・ビルスマ氏に師事。「18世紀オーケストラ」(1985～93年)。「ラ・プティット・バンド」(1986～2001年)のメンバーとして活躍、「バッハ・コレギウム・ジャパン」の通奏低音奏者。1991年村松賞大賞を受賞。1994～2000年までブリュッセル王立音楽院バロック・チェロ科教授を務めた。ヴァイオリンの寺神戸亮、ドミトリー・パディアロフ及びソフィー・ジェント、ヴィオラの森田芳子と共に「ミト・デラルコ」を結成、水戸芸術館の専属クアルテットとして活動した(1999～2008年)。

録音では、バロックのソナタや協奏曲のほか、通奏低音としてA.ビルスマほか数多くと共演。1995年《バッハ／無伴奏チェロ組曲全曲》で平成7年度文化庁芸術作品賞を受賞、2005年春に新録音。《シューベルト／アルペジオーネ・ソナタ》《ベートーヴェン／チェロ作品全集》《ロマンス》(ピアノ小島芳子)等をリリース、《ハイdn／チェロ協奏曲集》では第36回レコードアカデミー賞(協奏曲部門)を、2000年にはベートーヴェンのCDでフランスのディアパゾン金賞を受賞。平井千絵との「メンデルスゾーン：チェロとピアノのための作品集」で2006年文化庁芸術祭優秀賞を受賞。2008年秋には同じく平井千絵と「ショパン／ツェルニー・チェロ作品集」をリリースした。バッハ・コレギウム・ジャパンでは殆ど全ての録音で通奏低音を務めている。2001年に古典派を専門とするオーケストラ・リベラ・クラシカを結成、《アルテ・デラルコ》レーベルより、そのライブ録音をリリース。同レーベルには室内楽も含まれ、30枚を越える。

著書に「『古楽器』よ、さらば」とその改訂版、「ガット・カフェ」、バッハの組曲の詳説に楽譜を加えた「無伴奏チェロ組曲」。第37回サントリー音楽賞受賞。東京芸術大学古楽科非常勤講師。



● 平井千絵 (ひらいちえ, フォルテピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科を卒業。オランダ政府給費留学生、文化庁在外派遣研修員として渡欧。デン・ハーグ王立音楽院古楽器科栄誉賞付き首席卒業、ニコライ賞受賞。第5回かながわ音楽コンクール総合第1位受賞。第7回園田高弘賞ピアノコンクール、第13回ファン・ヴァッセンナール国際室内楽コンクール(オランダ、2004年)、第38回ブルーージュ国際コンクールフォルテピアノ部門(フランス、2001年)でそれぞれ第3位入賞。IYAP国際コンクール(ベルギー、2003年)で優勝。おもにヨーロッパと日本において、ソロとアンサンブルの両方で活動。ウィーン・コンツェルトハウスにおけるオルフェオ・バロック・オーケストラとの演奏(モーツァルト：ピアノ協奏曲)は、オーストリア国营ラジオとEU各国で放送され、“この楽器の傑出した専門家”、“音楽的直感と、銜いない名人芸”などと各誌で絶賛された。デン・ハーグ王立音楽院スタンリー・ホッホランド教授とのフォルテピアノ・デュオ・リサイタルも開催。サント国際音楽祭(フランス)、パルセロナ国際古楽祭(スペイン)、ユトレヒト古楽祭(オランダ)、フェリシア・ブルメンタル国際音楽祭(イスラエル)、フィンチ・コックスコレクション(イギリス)音楽祭にも出演している。

2007年より日本においてソロ・リサイタルシリーズ「ウィーンのピアノに魅せられた作曲家たち」を開始。“彼女が古楽に限定されない、良い耳と作品に対する誠実さを備えた優れた奏者であることを示している”(ムジカノーヴァ)、“音の粒の美しさは宝石か真珠のよう”、“生命あるもののようにしなやか”(ショパン)など高い評価を得ている。チェロの鈴木秀美氏とのデュオ活動は、平成18年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

2008年よりデン・ハーグ王立音楽院とアムステルダム音楽院のフォルテピアノ科年次・修了試験審査員を務める。オランダ、デン・ハーグ在住。

ご寄付のお願い

本演奏会は、オルガン委員会が駒場友の会の協力を得て開催するものです。学生以外の方には、当日会場にてご寄付を頂戴できましたら幸いです(一口1,000円、これ以上でも以下でも歓迎いたします)。どうぞご協力をお願いいたします。

予約申込 下記の欄にご記入のうえ、03-3465-3334 までファクスで送信してください。

●第5回室内楽演奏会 予約申込書

ご氏名

東京大学 学生 職員 教員 (○で囲む) 所属

学生・教職員番号

駒場友の会 会員 会友 (○で囲む) 会員証番号

電話番号

ファクス番号

★入場券を送信しますので、ファクス番号もご記入ください